

2015・広大マスタースズ市民講座報告

「気楽に楽しむ英会話」

三浦 省五

2016年1月9日から、16日、23日、30日と毎週土曜日の午後、4回(1時30分から3時まで)、「サンスクエア」2階の「東広島市市民文化センター」研修室で、「気楽に楽しむ英会話」という題目のもとで会話講座を開催した。50名を超える受講希望があったそうですが、最終日には30名足らずに減少した。オリンピックも近づき国際化の進む中、英語を気楽に楽しく使い、役立てるための基礎知識として、発音、語句、文法、熟語の話から始め、訓練することを講座目標に、内容は観光案内の英語とし、参加者が相互に学習することを想定し開講した。

第1回 英語発音の基礎

英語の母音、子音の発音、語彙などの発音の基礎から be on cloud nine、be all thumbs などの熟語まで日本語話者が感じる困難点を中心に説明の後、参加者はグループごとに練習した。テキストは、安藤賢一先生の『演習英語音声学』(成美堂)や各種の熟語辞典からの資料で発音の練習をした。

第2回 広島観光案内(1)

先ず、自己紹介から道案内に関係する英語表現を学習した後、小グループに分かれお互いに英語で自己紹介があった。続いて、広島市役所でいただいた和文と英文の『広島観光ガイドマップ』や『ひろしまにおいでよ 世界遺産をめぐる～平和への思いを世界へ～』、HIP 編集の『平和公園ガイド』、さらに、NHK 番組『ひろしま英語ミニガイド』などを教材として、平和公園、原爆ドーム、原爆資料館、動員学徒慰霊碑、千羽鶴、原爆資料館などを仮想ガイドし、そこでの英会話表現をグループごとに練習した。

第3回 広島観光案内(2)

続いて、宮島観光課や、広島城観光係提供の資料を加えて、宮島、宮島のしゃもじ、日本三景、広島城、護国神社などに関する英語表現を学習した。

第4回 東広島観光案内

最終週は、東広島観光課と広島大学から和文と英文の案内書をいただいた案内書を資料とした。講座に先立ち(その数日前に)、私自身、個人的に西条酒蔵通り観光案内所勤務のガイドさんのお世話になり2時間以上の実地研修を受け、西条や「酒」の学習を楽しんだ。そして第4回目の講座では、東広島市、特に西条の観光地は酒蔵通りと広島大学がテーマの中心となった。(鏡山公園、三ツ城古墳などは時間不足で扱えなかった。)

以上の4週間は主としてロールプレイング形式で進めた。講座を終了するにあたり、参加者を代表して、吉澤幸宣様の「原爆犠牲ヒロシマの碑」に関する20分間にわたる英語ガイドをいただくなど、受講者の皆様の協力を得て楽しく有意義な講座になったと思う。次回は参加者個人がさらに英語ガイドを親しんでいただけるような授業となるように工夫してみたいと思っている。